

不易と流行

●挨拶・返事 ●言葉遣い ●身だしなみ ●笑顔 ●感謝

文責 三宅 智

●Global Relations Challenge 2022【国際教養科と合同実施・全学年】



本校の国際教養科と合同で実施した、Global Relations Challenge 2022（海外勤務日本人オンライン講演会）では、ルワンダで起業し活躍されている武田憲弘様のお話を聞くことが出来ました。

＜生徒の感想より＞

- ・「海外で働くのも良いと思った。勇気を持っていろんなことに挑戦してみたい。日本に居てもできる海外支援をもっと知って、今後の進路に取り入れていきたい」
- ・「大きなスケールで問題を見つけることで、自分の人生をかけて、やりたいことを見つけられる可能性がある」
- ・「やりたいことを思っているだけでなく、求められていることやできることは何かを見つけて、生きがいを見つけていきたいと思いました。」
- ・「英語を話せると、こんなにいろんなことが出来ると言うことを知ることができ、英語が苦手だけど頑張ってみようと思った」

生徒たちは、国際交流や進路実現、生きがいなどについての広い視野を得ることができました。貴重な講演をありがとうございました。



●3週連続で全商検定が実施されました

6月19日（日）、全商ビジネス計算実務検定が実施されました。1年生にとっては初めての検定試験受験となり、放課後講習に参加する生徒が多数おりました。1、2級ともに試験範囲が広くなり、例年よりも難易度が高くなっていたのが印象的です。生徒からとったアンケートの中で、「本番になると緊張で手が動かなくなってしまった」「もう少し早く取り組みれば良かった」という反省がある一方、「自分が今までやってきた中で一番できたと思えた」という感想もありました。「今回の検定で、どのような気持ちになったりするのかな、どう行動しているのかわかった」という前向きな感想もありました。（※今年度より、珠算電卓実務検定→ビジネス計算実務検定に名称変更）

6月26日（日）、全商簿記実務検定が実施されました。1級原価計算の取得に向けて、3年生が放課後の講習に残るなど奮闘しました。3年生は、昨年までの取り組みを経て、すでに検定試験へ向かうための準備や心構えができており、放課後に残っている生徒たちも、生徒たち同士で解き合ったり、教え合ったりしています。自分の力を定着させる取り組みとして、教えあいが有効なことをしっかりとわかっている所が3年生の良いところです。

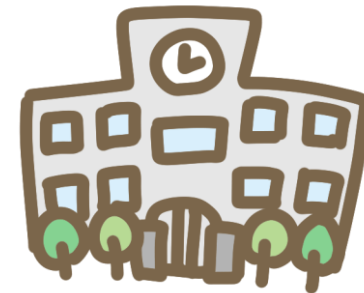
7月3日は全商ビジネス文書実務検定が実施されました。実技が伴う検定試験だけに、放課後のパソコン教室には、学年を問わずたくさんの生徒が詰めかけました。努力の成果が結果に繋がると良いですね。



●進路実現への準備【専門学校の総合型入試がスタートします】

3年生は進路実現に向けて具体的に動き出している最中です。すでに、専門学校を総合型入試（旧AO）で受験する人は、自己推薦書や作文、小論文などの準備を始めていると思います。文面の構成などで困った時には、担任の先生に相談しましょう。余裕を持って取り組むのが大切です。

すでに、オープンキャンパスへの参加や、進路実現のための書類に関しては取り寄せていると思います。具体的な進路先が決まっているのであれば、申込期日や面接日などの確認をしましょう。



●「高校生のためのGo! Go!企業説明会」【就職希望者が参加しました】

6月28日（火）、北海道立総合体育センター「北海きたえーる」にて行われた「高校生のためのGo! Go!企業説明会」に、本校の就職希望者7名が参加しました。この企業説明会では、午前の部・午後の部で希望する企業6社と、指定された企業2社を見ることができます。高校卒業の求人を募集している道内企業を中心に、80社もの企業がブースを出展してくれました。高校生の求人募集は、基本的に1社ずつしか受験することができないため、それぞれの企業との出会いが大切です。希望の職種における仕事内容、働き方などを知ることができる良い機会となりました。就職解禁に向けて、しっかりと希望の進路を定められるよう、企業研究を進めましょう。高校生の就職解禁日は例年9月16日ですが、求人票が7月上旬から学校に届き、夏休み中には志望理由書や履歴書の作成が終わります。早めに準備を行い、余裕を持って準備してください。

主催のジョブカフェ北海道様におかれましては、各企業様の貴重なお話を頂ける機会を準備していただきありがとうございました。

主催：ジョブカフェ北海道（北海道就業支援センター）共催：北海道、北海道労働局 後援：北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会



●課題研究が動き出しています【3年生】

3階の廊下に貼り出されている課題研究の「企画書」「報告書」には目を通していますか。本校国際流通科の目玉とも言える課題研究が本格的にスタートしています。本校の課題研究は、1クラスを3～6名程度のグループに分けて、それぞれグループワークを行っています。商品開発を行っている班は、地域の企業とコラボレーションさせていただき、テーマに沿った開発を行っています。また、調査研究やコンテストへの参加など、商品開発だけではなく自由な発想で取り組んで欲しいと思います。1・2年生のみなさんも、3年生の課題研究の成果を確認し、自分たちが3年生になったときに、どのような研究を行うのか少しイメージを持って欲しいと思います。3階の廊下の企画書や報告書以外にも、過年度卒業生の研究資料などが総合実践室にありますので、気になる人は学年の商業の先生に声をかけてください。

